（様式受付1－1）

試　験　依　頼　書

骨材試験

伺、試験依頼書により実施してよろしいか。

課長	責任者	担当者

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事　様

依頼者コード番号

番号不明の場合は空けておいてください

（依頼者）
郵便番号
住所
会社名・氏名
電話番号

印

成績書の受取方法

【 □ 送付 ・ □ 引取 】
□ 郵便切手付
□ 送料現金
□ 着払い

（送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい）
郵便番号
住所
会社名

※　送付先が異なる場合のみご記入ください

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工 事 名	
2. 工 事 場 所	
3. 備　　考（成績書に記載されます）	

【供試体・試料の取扱い】

□ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のないかぎり処分させていただきます。

【試験問い合わせ先】

材料試験課　0858-26-6377

試験依頼書記入の注意点

・試験分類毎に記入してください。
　土質試験・・・路盤材と土（まさ土・現場採取土）とは、別々の依頼書に記入し、岩のｽﾚｰｷﾝｸﾞ率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。
　骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。
・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れてください。
・依頼時には、試験完了予定日（注1）を確認してください。

試　験　手　数　料（消費税含む）

令和元年10月1日

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（A）骨材試験	細骨材	ふるい分け	①	3,973	1	3,973	10kg程度
		密度及び吸水率	②	4,838	1	4,838	〃
		単位容積質量	③	1,884	1	1,884	〃
		微粒分量	④	3,361	1	3,361	〃
		塩化物	⑤	4,533	1	4,533	〃
		有機不純物	⑥	3,463	1	3,463	〃
		安定性	⑦	24,445	1	24,445	〃
	粗骨材	ふるい分け	⑧	5,093	1	5,093	30kg程度
		密度及び吸水率	⑨	4,329	1	4,329	20kg程度
		単位容積質量	⑩	2,546	1	2,546	40kg程度
		すりへり	⑪	10,643	1	10,643	30kg程度
		微粒分量	⑫	4,074			10kg程度
		安定性	⑬	24,445			30kg程度
		軟石量	⑭	6,315			〃
	ふるい分け（水ふるい法）		⑮	5,805			10kg程度
	表面水率		⑯	2,088			〃
	密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子		⑰	5,093			〃
	粘土塊量		⑱	5,093			〃
	粒形判定実積率		⑲	8,301			60kg程度
	アルカリシリカ反応性（化学法）		⑳	58,667			40kg程度
	アルカリシリカ反応性（モルタルバー法）		㉑	110,000			40kg程度
	小計				11	69,108	
（B）鋼材試験	形状寸法・単質		①	968			1本（長さ60cm）
	金属材料引張		②	1,273			1本（長さ60cm）線材φ4以上可
	金属材料曲げ		③	1,273			1本（長さ60cm）
	線材のメッキ		④	休止			
	棒鋼のメッキ		⑤	休止			
	小計						
（C）アスファルト試験	アスファルト抽出		①	13,750			1試料
	コアーの密度		②	1,833			1個
	マーシャル安定度		③	4,176			1個
	石粉の比重		④	4,634			10kg程度
	小計						

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（D）コンクリート試験	石材	比重・吸水率	⑨	3,921			1個あたり
		圧縮強さ	⑩	3,055			10×10×20cm等
	積みブロック形状・質量		⑪	1,833			
	小計						
（E）土質試験	クラッシャラン粒度		①	6,366			30kg程度
	粒調砕石粒度		②	7,995			〃
	液性限界		③	4,889			20kg程度
	塑性限界		④	3,514			〃
	締め固め		⑤	13,495			60kg程度
	修正CBR		⑥	37,940			60kg程度 ⑤を組合せる
	設計CBR		⑦	12,833			50kg程度
	土粒子密度		⑧	4,277			10kg程度
	土粒子ふるい分析		⑨	5,857			20kg程度
	土粒子沈降分析		⑩	12,680			20kg程度 ③④⑧を組合せ
	土の含水比		⑪	1,324			10kg程度
	湿潤密度		⑫	1,986			〃
	収縮常数		⑬	休止			
	圧密		⑭	休止			
	一軸圧縮		⑮	6,518			必要に応じ ③④⑧を組合せ
	一面せん断		⑯	休止			
	三軸	非圧密非排水	⑰	12,120			
		圧密非排水	⑱	45,986			
		圧密排水	⑲	33,917			
	定水位透水		⑳	9,167			必要に応じ ⑧を組合せる
	変水位透水		㉑	12,680			〃
	岩のスレーキング率		㉒	15,227			60kg程度
	小計						
金額	注2，3）試験成績書			408	2	816	
	試験手数料合計					69,924	

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データー等（※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。）

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取確認	径・寸法等 圧接は（ ）に明記	受取確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋				○○郡○○町	○○砕石㈱
例2	SD345	3 本		D25＋D25（圧接）			○○製鉄㈱
1	天然砂	3袋				○○郡○○町○○	○○砕石㈱
2	S－30（4号）	6袋				○○郡○○町○○	○○砕石㈱
3							
4							
5							
6							

必要に応じてご記入ください

依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等　□材料不足　□規格等の不一致　受入者

5. 試験分類　6. 試験種別・番号と試験数（各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入）

NO.	A～Eを1つ記入	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例1	E	1		1	1	1	1																
例2	B		3																				
1	A	1	1	1	1	1	1	1															
2	A								1	1	1	1											
3																							
4																							
5																							
6																							
合計		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1											

センター記入欄

こちらの記入もお忘れなく（①か②を指定してください）

注2）骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さ

試験成績書				
	①種類ごとに	1 部	計	2 部
	②受付番号でまとめて	部		

注3）骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

□ コンクリート用　□ 道路用、アスファルト用

再発行する受付番号	受付番号	注1）試験完了予定日	令和　年　月　日
[　　]			

（保管期間5年）

（様式受付1－1）

試　験　依　頼　書

土質試験（路盤材）

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事　様

伺、試験依頼書により実施してよろしいか。

課長	責任者	担当者

依頼者コード番号

番号不明の場合は空けておいてください

（依頼者）
郵便番号
住所
会社名・氏名
電話番号

印

成績書の受取方法　（送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい）

【 □ 送付 ・ □ 引取 】
□ 郵便切手付
□ 送料現金
□ 着払い

郵便番号
住所
会社名

※　送付先が異なる場合のみご記入ください

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工 事 名	
2. 工 事 場 所	
3. 備　　考（成績書に記載されます）	

【供試体・試料の取扱い】

□ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のないかぎり処分させていただきます。

【試験問い合わせ先】

材料試験課　0858-26-6377

試験依頼書記入の注意点

・試験分類毎に記入してください。
　土質試験・・・路盤材と土（まさ土・現場採取土）とは、別々の依頼書に記入し、岩のｽﾚｰｷﾝｸﾞ率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。
　骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。
・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れてください。
・依頼時には、試験完了予定日（注1）を確認してください。

試　験　手　数　料　（消費税含む）

令和元年10月1日

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（A）骨材試験	細骨材	ふるい分け	①	3,973			10kg程度
		密度及び吸水率	②	4,838			〃
		単位容積質量	③	1,884			〃
		微粒分量	④	3,361			〃
		塩化物	⑤	4,533			〃
		有機不純物	⑥	3,463			〃
		安定性	⑦	24,445			〃
	粗骨材	ふるい分け	⑧	5,093			30kg程度
		密度及び吸水率	⑨	4,329			20kg程度
		単位容積質量	⑩	2,546			40kg程度
		すりへり	⑪	10,643			30kg程度
		微粒分量	⑫	4,074			10kg程度
		安定性	⑬	24,445			30kg程度
		軟石量	⑭	6,315			〃
	ふるい分け（水ふるい法）		⑮	5,805			10kg程度
	表面水率		⑯	2,088			〃
	密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子		⑰	5,093			〃
	粘土塊量		⑱	5,093			〃
	粒形判定実積率		⑲	8,301			60kg程度
	アルカリシリカ反応性（化学法）		⑳	58,667			40kg程度
	アルカリシリカ反応性（モルタルバー法）		㉑	110,000			40kg程度
	小計						
（B）鋼材試験	形状寸法・単質		①	968			1本（長さ60cm）
	金属材料引張		②	1,273			1本（長さ60cm）線材φ4以上可
	金属材料曲げ		③	1,273			1本（長さ60cm）
	線材のメッキ		④	休止			
	棒鋼のメッキ		⑤	休止			
	小計						
（C）アスファルト試験	アスファルト抽出		①	13,750			1試料
	コアーの密度		②	1,833			1個
	マーシャル安定度		③	4,176			1個
	石粉の比重		④	4,634			10kg程度
	小計						

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（D）コンクリート試験	石材	比重・吸水率	⑨	3,921			1個あたり
		圧縮強さ	⑩	3,055			10×10×20cm等
	積みブロック形状・質量		⑪	1,833			
	小計						
（E）土質試験	クラッシャラン粒度		①	6,366	1	6,366	30kg程度
	粒調砕石粒度		②	7,995	1	7,995	〃
	液性限界		③	4,889	2	9,778	20kg程度
	塑性限界		④	3,514	2	7,028	〃
	締め固め		⑤	13,495	2	26,990	60kg程度
	修正CBR		⑥	37,940	2	75,880	60kg程度 ⑤を組合せる
	設計CBR		⑦	12,833			50kg程度
	土粒子密度		⑧	4,277			10kg程度
	土粒子ふるい分析		⑨	5,857			20kg程度
	土粒子沈降分析		⑩	12,680			20kg程度 ③④⑧を組合せ
	土の含水比		⑪	1,324			10kg程度
	湿潤密度		⑫	1,986			〃
	収縮常数		⑬	休止			
	圧密		⑭	休止			
	一軸圧縮		⑮	6,518			必要に応じ ③④⑧を組合せ
	一面せん断		⑯	休止			
	三軸	非圧密非排水	⑰	12,120			
		圧密非排水	⑱	45,986			
		圧密排水	⑲	33,917			
	定水位透水		⑳	9,167			必要に応じ ⑧を組合せる
	変水位透水		㉑	12,680			〃
	岩のスレーキング率		㉒	15,227			60kg程度
	小計				10	134,037	
金額	注2，3）試験成績書			408	2	816	
	試験手数料合計					**134,853**	

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データー等（※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。）

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取確認	径・寸法等 圧接は（ ）に明記	受取確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋				○○郡○○町	○○砕石㈱
例2	SD345	3 本		D25＋D25（圧接）			○○製鉄㈱
1	C－30	6 袋				○○郡○○町○○	○○砕石㈱
2	M－30	6 袋				○○郡○○町○○	○○砕石㈱
3							
4							
5							
6							

必要に応じてご記入ください

依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等　□材料不足　□規格等の不一致　受入者

5. 試験分類　6. 試験種別・番号と試験数（各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入）

NO.	A～Eを1つ記入	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例1	E	1		1	1	1	1																
例2	B		3																				
1	E	1		1	1	1	1																
2	E		1	1	1	1	1																
3																							
4																							
5																							
6																							
合計		1	1	2	2	2	2																

センター記入欄

こちらの記入もお忘れなく（①か②を指定してください）

注2）骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さい。

試験成績書　①種類ごとに　1　部　②受付番号でまとめて　　部　計　2　部

注3）骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

□ コンクリート用　□ 道路用、アスファルト用

再発行する受付番号［　　］　受付番号　注1）試験完了予定日　令和　年　月　日

（保管期間5年）

（様式受付1－1）

試　験　依　頼　書

土質試験（路床材・盛土材）

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事　様

何、試験依頼書により実施してよろしいか。

課長	責任者	担当者

依頼者コード番号

番号不明の場合は空けておいてください

（依頼者）
郵便番号
住所
会社名・氏名
電話番号

印

成績書の受取方法

【 □ 送付 ・ □ 引取 】
□ 郵便切手付
□ 送料現金
□ 着払い

（送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい）
郵便番号
住所
会社名

※　送付先が異なる場合のみご記入ください

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工 事 名	
2. 工 事 場 所	
3. 備　　考（成績書に記載されます）	

【供試体・試料の取扱い】

□ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のないかぎり処分させていただきます。

【試験問い合わせ先】

材料試験課　0858-26-6377

試験依頼書記入の注意点

・試験分類毎に記入してください。
　土質試験・・・路盤材と土（まさ土・現場採取土）とは、別々の依頼書に記入し、岩のｽﾚｰｷﾝｸﾞ率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。
　骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。
・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れてください。
・依頼時には、試験完了予定日（注1）を確認してください。

試　験　手　数　料（消費税含む）

令和元年10月1日

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（A）骨材試験	細骨材	ふるい分け	①	3,973			10kg程度
		密度及び吸水率	②	4,838			〃
		単位容積質量	③	1,884			〃
		微粒分量	④	3,361			〃
		塩化物	⑤	4,533			〃
		有機不純物	⑥	3,463			〃
		安定性	⑦	24,445			〃
	粗骨材	ふるい分け	⑧	5,093			30kg程度
		密度及び吸水率	⑨	4,329			20kg程度
		単位容積質量	⑩	2,546			40kg程度
		すりへり	⑪	10,643			30kg程度
		微粒分量	⑫	4,074			10kg程度
		安定性	⑬	24,445			30kg程度
		軟石量	⑭	6,315			〃
	ふるい分け（水ふるい法）		⑮	5,805			10kg程度
	表面水率		⑯	2,088			〃
	密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子		⑰	5,093			〃
	粘土塊量		⑱	5,093			〃
	粒形判定実積率		⑲	8,301			60kg程度
	アルカリシリカ反応性（化学法）		⑳	58,667			40kg程度
	アルカリシリカ反応性（モルタルバー法）		㉑	110,000			40kg程度
	小計						
（B）鋼材試験	形状寸法・単質		①	968			1本（長さ60cm）
	金属材料引張		②	1,273			1本（長さ60cm）線材φ4以上可
	金属材料曲げ		③	1,273			1本（長さ60cm）
	線材のメッキ		④	休止			
	棒鋼のメッキ		⑤	休止			
	小計						
（C）アスファルト試験	アスファルト抽出		①	13,750			1試料
	コアーの密度		②	1,833			1個
	マーシャル安定度		③	4,176			1個
	石粉の比重		④	4,634			10kg程度
	小計						

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（D）コンクリート試験	石材	比重・吸水率	⑨	3,921			1個あたり
		圧縮強さ	⑩	3,055			10×10×20cm等
	積みブロック形状・質量		⑪	1,833			
	小計						
（E）土質試験	クラッシャラン粒度		①	6,366			30kg程度
	粒調砕石粒度		②	7,995			〃
	液性限界		③	4,889	1	4,889	20kg程度
	塑性限界		④	3,514	1	3,514	〃
	締め固め		⑤	13,495	2	26,990	60kg程度
	修正CBR		⑥	37,940			60kg程度 ⑤を組合せる
	設計CBR		⑦	12,833	2	25,666	50kg程度
	土粒子密度		⑧	4,277	1	4,277	10kg程度
	土粒子ふるい分析		⑨	5,857	1	5,857	20kg程度
	土粒子沈降分析		⑩	12,680			20kg程度 ③④⑧を組合せ
	土の含水比		⑪	1,324	1	1,324	10kg程度
	湿潤密度		⑫	1,986			〃
	収縮常数		⑬	休止			
	圧密		⑭	休止			
	一軸圧縮		⑮	6,518			必要に応じ ③④⑧を組合せ
	一面せん断		⑯	休止			
	三軸	非圧密非排水	⑰	12,120			
		圧密非排水	⑱	45,986			
		圧密排水	⑲	33,917			
	定水位透水		⑳	9,167			必要に応じ ⑧を組合せる
	変水位透水		㉑	12,680			〃
	岩のスレーキング率		㉒	15,227			60kg程度
	小計				9	72,517	
金額	注2，3） 試験成績書			408	2	816	
	試験手数料合計					73,333	

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データー等（※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。）

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取確認	径・寸法等 圧接は（ ）に明記	受取確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋				○○郡○○町	○○砕石㈱
例2	SD345	3 本		D25＋D25（圧接）			○○製鉄㈱
1	真砂土	4袋				○○郡○○町○○	○○（株）
2	現場採取土	5袋					
3							
4							
5							
6							

必要に応じてご記入ください

依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等　□材料不足　□規格等の不一致　受入者

5. 試験分類　6. 試験種別・番号と試験数（各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入）

NO.	A～Eを1つ記入	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例1	E	1		1	1	1	1																
例2	B		3																				
1	E					1		1															
2	E			1	1	1		1	1	1		1											
3																							
4																							
5																							
6																							
合計				1	1	2		2	1	1		1											

センター記入欄

こちらの記入もお忘れなく（①か②を指定してください）

注2）骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さ

試験成績書		①種類ごとに	1 部	計	2 部
		②受付番号でまとめて	部		

注3）骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

□ コンクリート用　□ 道路用、アスファルト用

再発行する受付番号	受付番号	注1）試験完了予定日	令和　年　月　日
[　　]			

（保管期間5年）

（様式受付1－1）

試　験　依　頼　書

鋼材試験

伺、試験依頼書により実施してよろしいか。

課長	責任者	担当者

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事　様

依頼者コード番号

番号不明の場合は空けておいてください

（依頼者）
郵便番号
住所
会社名・氏名
電話番号

印

成績書の受取方法

【 □ 送付 ・ □ 引取 】
□ 郵便切手付
□ 送料現金
□ 着払い

（送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい）
郵便番号
住所
会社名

※ 送付先が異なる場合のみご記入ください

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工 事 名	
2. 工 事 場 所	
3. 備　　考（成績書に記載されます）	

【供試体・試料の取扱い】

□ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のないかぎり処分させていただきます。

【試験問い合わせ先】

材料試験課　0858-26-6377

試験依頼書記入の注意点

・試験分類毎に記入してください。

土質試験・・・路盤材と土（まさ土・現場採取土）とは、別々の依頼書に記入し、岩のｽﾚｰｷﾝｸﾞ率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。

骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。

・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れてください。

・依頼時には、試験完了予定日（注1）を確認してください。

試　験　手　数　料（消費税含む）

令和元年10月1日

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（A）骨材試験	細骨材	ふるい分け	①	3,973			10kg程度
		密度及び吸水率	②	4,838			〃
		単位容積質量	③	1,884			〃
		微粒分量	④	3,361			〃
		塩化物	⑤	4,533			〃
		有機不純物	⑥	3,463			〃
		安定性	⑦	24,445			〃
	粗骨材	ふるい分け	⑧	5,093			30kg程度
		密度及び吸水率	⑨	4,329			20kg程度
		単位容積質量	⑩	2,546			40kg程度
		すりへり	⑪	10,643			30kg程度
		微粒分量	⑫	4,074			10kg程度
		安定性	⑬	24,445			30kg程度
		軟石量	⑭	6,315			〃
	ふるい分け(水ふるい法)		⑮	5,805			10kg程度
	表面水率		⑯	2,088			〃
	密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子		⑰	5,093			〃
	粘土塊量		⑱	5,093			〃
	粒形判定実積率		⑲	8,301			60kg程度
	アルカリシリカ反応性(化学法)		⑳	58,667			40kg程度
	アルカリシリカ反応性(モルタルバー法)		㉑	110,000			40kg程度
	小計						
（B）鋼材試験	形状寸法・単質		①	968	1	968	1本(長さ60cm)
	金属材料引張		②	1,273	4	5,092	1本(長さ60cm) 線材φ4以上可
	金属材料曲げ		③	1,273	1	1,273	1本(長さ60cm)
	線材のメッキ		④	休止			
	棒鋼のメッキ		⑤	休止			
	小計				6	7,333	
（C）アスファルト試験	アスファルト抽出		①	13,750			1試料
	コアーの密度		②	1,833			1個
	マーシャル安定度		③	4,176			1個
	石粉の比重		④	4,634			10kg程度
	小計						

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（D）コンクリート試験	石材	比重・吸水率	⑨	3,921			1個あたり
		圧縮強さ	⑩	3,055			10×10×20cm等
	積みブロック形状・質量		⑪	1,833			
	小計						
（E）土質試験	クラッシャラン粒度		①	6,366			30kg程度
	粒調砕石粒度		②	7,995			〃
	液性限界		③	4,889			20kg程度
	塑性限界		④	3,514			〃
	締め固め		⑤	13,495			60kg程度
	修正CBR		⑥	37,940			60kg程度 ⑤を組合せる
	設計CBR		⑦	12,833			50kg程度
	土粒子密度		⑧	4,277			10kg程度
	土粒子ふるい分析		⑨	5,857			20kg程度
	土粒子沈降分析		⑩	12,680			20kg程度 ③④⑧を組合せ
	土の含水比		⑪	1,324			10kg程度
	湿潤密度		⑫	1,986			〃
	収縮常数		⑬	休止			
	圧密		⑭	休止			
	一軸圧縮		⑮	6,518			必要に応じ ③④⑧を組合せ
	一面せん断		⑯	休止			
	三軸	非圧密非排水	⑰	12,120			
		圧密非排水	⑱	45,986			
		圧密排水	⑲	33,917			
	定水位透水		⑳	9,167			必要に応じ ⑧を組合せる
	変水位透水		㉑	12,680			〃
	岩のスレーキング率		㉒	15,227			60kg程度
	小計						
金額	注2，3） 試験成績書			408	1	408	
	試験手数料合計					7,741	

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データー等（※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。）

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取確認	径・寸法等 圧接は( )に明記	受取確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋				○○郡○○町	○○砕石㈱
例2	SD345	3 本		D25＋D25(圧接)			○○製鉄㈱
1	SD345	3本		D25＋D25(圧接)			○○製鋼(株)
2	SD295A	3本		D16			○○製鋼(株)
3							
4							
5							
6							

必要に応じてご記入ください

依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等　□材料不足　□規格等の不一致　受入者

5. 試験分類　6. 試験種別・番号と試験数（各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入）

NO.	A～Eを1つ記入	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例1	E	1		1	1	1	1																
例2	B		3																				
1	B		3																				
2	B	1	1	1																			
3																							
4																							
5																							
6																							
合計		1	4	1																			

センター記入欄

注2）骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さい。

試験成績書		①種類ごとに　部	計　部
		②受付番号でまとめて　部	

注3）骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

□ コンクリート用　□ 道路用、アスファルト用

再発行する受付番号 [　　]	受付番号	注1）試験完了予定日	令和　年　月　日

（保管期間5年）

（様式受付1－1）

試　験　依　頼　書

アスファルト試験

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事　様

伺、試験依頼書により実施してよろしいか。

課長	責任者	担当者

依頼者コード番号

番号不明の場合は空けておいてください

（依頼者）
郵便番号
住所
会社名・氏名
電話番号

印

成績書の受取方法　（送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい）

【 □ 送付 ・ □ 引取 】
□ 郵便切手付
□ 送料現金
□ 着払い

郵便番号
住所
会社名

※　送付先が異なる場合のみご記入ください

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工 事 名	
2. 工 事 場 所	
3. 備　　考（成績書に記載されます）	

【供試体・試料の取扱い】

□ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のないかぎり処分させていただきます。

【試験問い合わせ先】

材料試験課　0858-26-6377

試験依頼書記入の注意点

・試験分類毎に記入してください。
　土質試験・・・路盤材と土（まさ土・現場採取土）とは、別々の依頼書に記入し、岩のｽﾚｰｷﾝｸﾞ率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。
　骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。
・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れてください。
・依頼時には、試験完了予定日（注1）を確認してください。

試　験　手　数　料　（消費税含む）

令和元年10月1日

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（A）骨材試験	細骨材	ふるい分け	①	3,973			10kg程度
		密度及び吸水率	②	4,838			〃
		単位容積質量	③	1,884			〃
		微粒分量	④	3,361			〃
		塩化物	⑤	4,533			〃
		有機不純物	⑥	3,463			〃
		安定性	⑦	24,445			〃
	粗骨材	ふるい分け	⑧	5,093			30kg程度
		密度及び吸水率	⑨	4,329			20kg程度
		単位容積質量	⑩	2,546			40kg程度
		すりへり	⑪	10,643			30kg程度
		微粒分量	⑫	4,074			10kg程度
		安定性	⑬	24,445			30kg程度
		軟石量	⑭	6,315			〃
	ふるい分け（水ふるい法）		⑮	5,805			10kg程度
	表面水率		⑯	2,088			〃
	密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子		⑰	5,093			〃
	粘土塊量		⑱	5,093			〃
	粒形判定実積率		⑲	8,301			60kg程度
	アルカリシリカ反応性（化学法）		⑳	58,667			40kg程度
	アルカリシリカ反応性（モルタルバー法）		㉑	110,000			40kg程度
	小計						
（B）鋼材試験	形状寸法・単質		①	968			1本（長さ60cm）
	金属材料引張		②	1,273			1本（長さ60cm）線材φ4以上可
	金属材料曲げ		③	1,273			1本（長さ60cm）
	線材のメッキ		④	休止			
	棒鋼のメッキ		⑤	休止			
	小計						
（C）アスファルト試験	アスファルト抽出		①	13,750			1試料
	コアーの密度		②	1,833	2	3,666	1個
	マーシャル安定度		③	4,176			1個
	石粉の比重		④	4,634			10kg程度
	小計				2	3,666	

分類	試験種別		番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
（D）コンクリート試験	石材	比重・吸水率	⑨	3,921			1個あたり
		圧縮強さ	⑩	3,055			10×10×20cm等
	積みブロック形状・質量		⑪	1,833			
	小計						
（E）土質試験	クラッシャラン粒度		①	6,366			30kg程度
	粒調砕石粒度		②	7,995			〃
	液性限界		③	4,889			20kg程度
	塑性限界		④	3,514			〃
	締め固め		⑤	13,495			60kg程度
	修正CBR		⑥	37,940			60kg程度 ⑤を組合せる
	設計CBR		⑦	12,833			50kg程度
	土粒子密度		⑧	4,277			10kg程度
	土粒子ふるい分析		⑨	5,857			20kg程度
	土粒子沈降分析		⑩	12,680			20kg程度 ③④⑧を組合せ
	土の含水比		⑪	1,324			10kg程度
	湿潤密度		⑫	1,986			〃
	収縮常数		⑬	休止			
	圧密		⑭	休止			
	一軸圧縮		⑮	6,518			必要に応じ ③④⑧を組合せ
	一面せん断		⑯	休止			
	三軸	非圧密非排水	⑰	12,120			
		圧密非排水	⑱	45,986			
		圧密排水	⑲	33,917			
	定水位透水		⑳	9,167			必要に応じ ⑧を組合せる
	変水位透水		㉑	12,680			〃
	岩のスレーキング率		㉒	15,227			60kg程度
	小計						
金額	注2，3）試験成績書			408	1	408	
	試験手数料合計					4,074	

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データー等（※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。）

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取確認	径・寸法等 圧接は（ ）に明記	受取確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋				○○郡○○町	○○砕石㈱
例2	SD345	3 本		D25＋D25（圧接）			○○製鉄㈱
1	再生密粒度As13	1					○○産業（株）
2	再生密粒度As20	1					○○産業（株）
3							
4							
5							
6							

必要に応じてご記入ください

依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等　□材料不足　□規格等の不一致

受入者

5. 試験分類　6. 試験種別・番号と試験数（各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入）

NO.	A～Eを1つ記入	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例1	E	1		1	1	1	1																
例2	B		3																				
1	C		1																				
2	C		1																				
3																							
4																							
5																							
6																							
合計			2																				

センター記入欄

注2）骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さい。

試験成績書		①種類ごとに　部	計　部
		②受付番号でまとめて　部	

注3）骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

□ コンクリート用　□ 道路用、アスファルト用

再発行する受付番号	受付番号	注1）試験完了予定日	令和　年　月　日
[　　]			

（保管期間5年）

様式　C01

アスファルト試験データシート

公益財団法人鳥取県建設技術センタ･（　　／　　）

＊太線で囲った箇所を御記入下さい。

受付番号		試験日	令和　　年　　月　　日
製造所名		試験責任者	
試験後の供試体処理方法	□ 持帰希望　　□ 廃棄希望	試験担当者	

■ 試験方法を□にチェックして下さい。

■ 試験方法の選択ついて （ 舗装調査･試験法便覧 ― 平成19年6月 準拠 ）

・アスファルト混合物が「開粒度」「透水性」「排水性」の場合は、B008-2 開粒度アスファルト混合物の密度試験方法(2)ノギスによる方法(円柱状供試体)を選択してください。

・その他の場合はB008-1密粒度アスファルト混合物等の密度試験方法を選択してください。

試験方法	B008-1 密粒度アスファルト混合物等の密度試験方法	①	□	□
	B008-2 開粒度アスファルト混合物の密度試験方法（ノギスによる方法）	②	□	□

			No.	No.
供試体情報	備　考(路線名等)			
	採取位置(測点等)			
	混合物の種類			
	設計厚		mm	mm
	基準密度	①	g/cm³	g/cm³

供試体の寸法	計測位置		1	2	3	4	1	2	3	4
	厚さ（mm）	②								
	中心の厚さ（mm）									
	直径（cm）	③								

密度試験	B008-1 密粒度アスファルト	水温（少数第1位まで測定）		℃	℃
		供試体質量（0.1gまで測定）	空中 (A)	g	g
			水中 (B)	g	g
			表乾 (C)	g	g
		密　度	④＝A/(C－B)	g / cm³	g / cm³
		締め固め度	④ / ①×100	%	%
	B008-2 開粒度アスファルト	平均厚さ	⑤＝②/4/10	cm	cm
		平均直径	⑥＝③/2	cm	cm
		体積	⑦＝⑤×⑥	cm³	cm³
		密　度	⑧＝ A / ⑦	g / cm³	g / cm³
		締め固め度	⑧ / ①×100	%	%

（保管期間　1年）